

令和6年度当初予算(案) 附属資料

ページ

産業・労働

- 行ってみたい神奈川の魅力づくり…………… 1
 - 一部(新)・観光データの活用…………… 3
 - (新)・かながわ観光連携エリア推進事業費…………… 4
 - (新)・インバウンド向け一元的対応窓口の設置…………… 4

共生・県民生活

- 多文化共生の地域社会づくり…………… 5
 - 一部(新)・外国籍県民等への支援…………… 6
 - ・ベトナムとの友好関係強化…………… 7
- マグネット・カルチャーの取組…………… 8
 - 一部(新)・マグカル展開促進補助金…………… 10
 - (新)・神奈川県民ホール休館前文化イベント事業…………… 10

(注) 各表中の金額は、表示単位未満切り捨てのため合計と符合しないことがある。

国際文化観光局

行ってみたい神奈川の魅力づくり

1 目的

第5期神奈川県観光振興計画に基づき、観光の振興により、県内各地域を訪れる観光客の満足度を高め、観光消費額を増やすことで、持続可能な観光地域づくりを進め、「観光により地域が輝く神奈川」の実現に向けて、神奈川の魅力づくりを加速させる。

2 予算額（国際文化観光局） 8億8,722万円

3 主な事業内容（国際文化観光局の主な事業）

| 区分 | 主な事業名及び事業概要 | 6年度当初予算額 |
|---------|--|-----------|
| | (1) 観光データの活用 | 6,386万円 |
| 一部 新 | ① 観光振興計画推進事業費 「第5期神奈川県観光振興計画」で掲げる地域の観光消費増加に向けて、データに基づく施策をより一層推進するとともに、その達成状況を検証するため、これまでの観光データに加えて、新たに観光コンテンツごとに外国人観光客の人流データを収集・分析する。 | 2,226万円 |
| 一部 新 | ② 観光客実態調査事業費 データに基づく観光マーケティングや実行戦略を策定するため、アンケート調査を実施するほか、新たに消費動向やSNSの口コミ等を基にしたデータを収集・分析する。 | 4,160万円 |
| | (2) 観光資源の発掘・磨き上げや地域で活躍する観光人材の育成 | 2,000万円 |
| | ③ 神奈川県観光魅力創造協議会事業費 国内外の観光客の誘致を促進し、地域経済の更なる活性化を図るため、神奈川県観光魅力創造協議会の運営及び事業支援を行い、観光コンテンツの発掘・磨き上げや、魅力的な周遊コースの開発等を行う。 | 1,527万円 |
| | ④ かながわ認定観光案内人認定事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、自然、歴史、食、文化等の観光コンテンツに高い専門性を有する通訳ガイドを育成し、「かながわ認定観光案内人（Official Kanagawa Tour Guide）」として認定する。 | 472万円 |
| | (3) 観光客の受入環境整備 | 3,022万円 |
| | ⑤ 観光客受入環境整備費補助 観光客が快適に滞在できる環境づくりや新たな観光需要に対応するため、民間事業者が行う多言語表記の整備やDX整備等に対して補助する。 ・補助率：1/2 補助上限額：100万円 | 3,022万円 |
| | (4) 地域の特徴や意見を踏まえた国内外への戦略的プロモーション | 7億3,128万円 |
| 新 | ⑥ かながわ観光連携エリア推進事業費 観光の核づくり地域（城ヶ島・三崎、大山、大磯の3地域）を拠点とした更なる地域の活性化を図るため、観光の核づくり地域の最適な連携先選定に向けてヒアリング調査を行うとともに、連携先選定後の観光戦略の策定支援を行う。 | 2,000万円 |
| 一部 新 | ⑦ 国内観光プロモーション事業費 国内観光客の誘致を促進するため、新たに旅行者の関心が高いテーマや観光消費の促進に着目した取組や、国際園芸博覧会を見据えた観光プロモーション等を行う。 | 1億6,434万円 |
| | ⑧ 国内観光プロモーション事業費補助 国内観光客の誘致を促進するため、「かながわDMO」が行う観光情報の発信等に対して補助する。 | 3,387万円 |
| 新 | ⑨ インバウンド向け一元的対応窓口の設置 外国人観光客の来県を促進し観光消費額を向上させるため、ランドオペレーター業務やMICE誘致業務を一元的に担う窓口を設置する「かながわDMO」に対して補助する。 | 5,500万円 |
| | ⑩ テーマ別観光プロモーション事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、MICE・風魔忍者等をテーマとした、多様なニーズや客層に対応したプロモーションを行う。 | 1,082万円 |

| 区分 | 主な事業名及び事業概要 | 6年度当初予算額 |
|---------|---|-----------|
| | ⑪ 海外市場別観光プロモーション事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、中国、アメリカ、イギリス、ベトナムに設置する観光レップを通じて観光情報の収集やセールス等を行う。 | 3,717万円 |
| | ⑫ 民間事業者等連携観光振興促進事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、(一社) 関東広域観光機構(関東広域DMO)との連携事業など、誘致促進効果が高いと考えられる取組について、民間事業者等と連携したプロモーションを行う。 | 270万円 |
| | ⑬ 外国語観光情報発信事業費 外国人観光客の誘致を促進するため、外国語観光情報ウェブサイトやSNSを活用して本県の観光情報を多言語で発信する。 | 5,528万円 |
| | ⑭ ベトナム文化等交流事業費 将来にわたる両地域の継続的な成長と発展を目指し、文化、食、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」及び「KANAGAWA FESTIVAL」の開催の支援等を行う。 | 5,493万円 |
| 一部 新 | ⑮ マグネット・カルチャーの取組 文化芸術による地域活性化に資する事業を新たに補助対象に加えるとともに、伝統・民俗芸能活動に対する補助を拡充する。また、新たに県民ホール休館前文化イベントを行うほか、「共生共創事業」等により、魅力的なコンテンツの創出と発信等を行う。 | 2億9,714万円 |
| | (5) 観光関連産業の成長促進 | 4,184万円 |
| | ⑯ アンテナショップ運営委託事業費 アンテナショップ「かながわ屋」における県産品の展示・販売を通じて、神奈川の魅力を広く発信し、認知度の向上を図る。 | 2,474万円 |
| | ⑰ かながわ産品魅力発信事業費補助 「かながわの名産100選」をはじめとする県産品の発掘・魅力発信や、物産展への出展、オンライン販売サイトの運営等を通じた観光PRを行う事業者に対して補助する。 | 1,710万円 |
| | 合 計 | 8億8,722万円 |

<参考> 予算額 (他局の主な事業)

| 区分及び主な事業名 | 6年度当初予算額 |
|--|-----------|
| 観光資源の発掘・磨き上げや地域で活躍する観光人材の育成 三浦半島地域活性化に向けた取組 スポーツを通じた地域の盛り上げや障がい者スポーツの推進 東京2025デフリンピックを契機とした障がい者スポーツの推進 など | 5億4,819万円 |
| 合 計 | 5億4,819万円 |



⑨、⑪ 海外の旅行会社を対象としたプロモーション

| 問合せ先 | 担当 | 役職 | 氏名 | 電話 |
|-------------|---------|---------------|----|-----------------|
| 【①～③、⑤】 | 国際文化観光局 | 観光戦略担当課長 | 北見 | 電話 045-210-5761 |
| 【④、⑦～⑬、⑯、⑰】 | 国際文化観光局 | 観光プロモーション担当課長 | 笹野 | 電話 045-210-5762 |
| 【⑥】 | 国際文化観光局 | 観光課 課長 | 重田 | 電話 045-210-5760 |
| 【⑭】 | 国際文化観光局 | 国際課 課長 | 矢田 | 電話 045-210-3740 |
| 【⑮】 | 国際文化観光局 | マグカル担当課長 | 中里 | 電話 045-285-0760 |

一部^新 観光データの活用

1 目的

「第5期神奈川県観光振興計画」で掲げる地域の観光消費増加に向けて、データに基づく施策をより一層推進するとともに、その達成状況を検証するため、これまでの観光データに加えて、新たに消費動向やSNSのロコミ等を基にしたデータを収集・分析する。

2 予算額 6,386万円

3 事業内容

(1) 観光振興計画推進事業費

| 項目 | 事業内容 | 6年度当初予算額 |
|-------------------------------|---|----------|
| ① 観光コンテンツ別 海外人流データ 調査事業 | 県内の観光施設等を訪れた訪日外国人観光客の人流、属性（性・年代別）、周遊状況等が分かるデータを収集・分析する。 | 700万円 |
| 国内観光客動態 調査事業 | 県内を訪れた日本人観光客の人流、属性（性・年代別、居住地別）、周遊状況等を観光コンテンツ別に収集・分析する。 | 754万円 |
| 訪日外国人観光客 動態調査事業 | 県内全域を訪れた訪日外国人観光客の国籍等を市町村やエリア別に収集・分析する。 | 772万円 |
| 合 計 | | 2,226万円 |

(2) 観光客実態調査事業費

| 項目 | 事業内容 | 6年度当初予算額 |
|--------------------------------|--|----------|
| ① 消費動向の把握のためのクレジットカード決済データ調査事業 | クレジットカードの決済データを活用し、県内を訪れた国内外の観光客の消費動向を収集・分析する。 | 1,200万円 |
| ① SNS等ロコミ調査事業 | 本県を訪れた国内外の観光客によるSNSの投稿データ等を定量的に収集・分析する。 | 1,500万円 |
| ① 観光に対する住民満足度調査事業 | 県内観光地等に居住している住民にWebアンケートにより観光に対する意識調査を実施する。 | 100万円 |
| 観光客実態調査事業 | 本県を訪れた国内外の観光客の属性、訪問地域、訪問目的、消費行動やニーズ等を収集・分析するためのアンケート調査を実施する。 | 1,360万円 |
| 合 計 | | 4,160万円 |

問合せ先

国際文化観光局 観光戦略担当課長 北見 電話 045-210-5761

⑨ かながわ観光連携エリア推進事業費

1 目的

観光の核づくり地域（城ヶ島・三崎、大山、大磯の3地域）を拠点とした更なる地域の活性化を図るため、観光の核づくり地域の最適な連携先選定に向けてヒアリング調査を行うとともに、連携先選定後の地域戦略の策定支援を行う。

2 予算額 2,000万円

3 事業内容

| 項目 | 事業内容 | 6年度当初予算額 |
|-----------------|---|----------|
| かながわ観光連携エリア推進事業 | 観光の核づくり地域が最適な連携先の選定や連携先選定後の地域戦略の策定ができるよう、ヒアリング調査やワークショップの開催等により支援を行う。 | 2,000万円 |

問合せ先
国際文化観光局観光課 課長 重田 電話 045-210-5760

⑩ インバウンド向け一元的対応窓口の設置

1 目的

外国人観光客の来県を促進し観光消費額を向上させるため、ランドオペレーター業務やMICE誘致業務を一元的に担う窓口を設置する「かながわDMO」に対して補助する。

2 予算額 5,500万円

3 事業内容

| 項目 | 事業内容 | 6年度当初予算額 |
|----------------------|---|----------|
| ランドオペレーター機能の実装 | 富裕層向けの観光コンテンツの販売を加速するため、「かながわDMO」において、旅行会社への営業や旅行手配などのランドオペレーター業務を一元的に行う。 | 2,500万円 |
| MICEワンストップソリューションの提供 | MICE誘致を加速するため、「かながわDMO」において、会場手配やMICE開催に対する助成などの主催者側に寄り添ったサポート業務等を一元的に行う。 | 3,000万円 |
| 合 計 | | 5,500万円 |

問合せ先
国際文化観光局 観光プロモーション担当課長 笹野 電話 045-210-5762